令和元年度 事務事業マネジメントシート			事務事業No.		11-	13
事業名	観光振興事業		会計	款	項	目
ず木石	凯儿派兴争未		一般	7	1	1
	5 賑わうまち		課名	産業課	,	
施策	5-2 人が集うまちをつくる		係名	産業振興	具係	
	5-2-1 観光戦略の展開					
主要施策	①観光・交流資源の充実・活用	④広域餐	見光体制の	の充実		
土女灺朿				_		

① 事務事業の目的・内容

事業目的対象	象 観光振興会等	日 り (対象がどのような状態になっているか)	
		集客ができるイベントの)を行い、本町の観光戦	D企画の提案・運営、特産品の開発など行える組織 践略を図ります。
事業内容	容		

② 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

			指標名	平成29年度	平成30年度	令和元年度	単位	目標方向	令和2年度	(目標)
	1	特産品認定数	0.0	0.0	5. 0	件	\uparrow		3	
指標	i	2								
1日/示	₹ [3								
		4								
		5								
					平成30年月	度(決算)	令和元年月	度(決算)	令和2年度	(予算)
	2	全位	本事業費(千円)A+F	3		2,029		2,023		2, 333
財源			直接事業費A			379		373		683
内訳			うち一般別	財源		379		373		683
			人件費(千円)B			1,650		1,650		1,650
内訳			職員 (人・千円)		0.25	1650	0.25	1,650	0. 25	1,650
トコリノ	臨	持罪	職員 (人・千円)		0	0		0		0

③ 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善<※主管課長記入>

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

	_	今後の必要性	B必要性は変わらない	有効性	目標達成度	B達成できなかった
個別評価	個別評価 必要性		C民間企業やNPOで担う べき	効率性	対象者の適切性	A対象者は適切である
			べき	劝平压	コストの削減	B削減の余地がややある
総合評価 II 継 続(事業を現状どおり継続すべき)						

(2) 事務事業の業務改善について

①R1年度 の改善計 画		③取組の課 題	本町では観光資源が乏しいため、新たな観光振興事業を検討し、観光客誘致のための取り組みを展開する必要がある。
②R1年度 に実施し た取り組 み	東員町観光振興会主催により、中部公園で TO I N マルシェ($4/13\cdot14$ 、 $9/7\cdot8$)、グルメ秋祭り ($11/9\cdot10$)、テッテトマーケット($2/17$)が開催され、またコスモスの開花時期には、コスモスまつり($10/14$)が開催された。	④今後の改 善計画	自主活動組織の強化と観光集客が できる企画の提案・運営等を行え る組織づくりを行い、本町の観光 戦略を図る。